



Legacy of Sax

須川 展也

NOBUYA SUGAWA

サクソフォン・リサイタル ～レガシー・オブ・サククス～

- ビゼー:「アルルの女」より 間奏曲
クレストン:ソナタ Op.19
石川 亮太:レガシー・オブ・グレン・ミラー
I. イン・ザ・ムード(原曲:J. ガーランド)
II. ムーンライト・セレナーデ(原曲:G. ミラー)
III. 茶色の小瓶(原曲:J. ウィナー)
吉松 隆:ファジイバードソナタ 他

ピアノ
小柳 美奈子
Minako Koyanagi



2022年 9月17日(土) 14:00開演 13:30開場 [全指定席] 一般4,000円 学生(対象:小学生以上25才以下の学生) 2,400円
ハーフ60(後半のみ観覧の当日券)

6月12日(日)
10時より販売開始

- 宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718 [店頭販売は発売翌日から開始]
- チケットぴあ WEB購入=https://t.pia.jp/ 店頭購入=セブンイレブン
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755

※「学生券」、「ハーフ60」は、宗次ホールチケットセンターのみで取扱い※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。
※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。※団体のお客様の為に席の一部を確保させていただく場合がございます。

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
営業時間:10:00～16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)

サクソフォンの発明は1840年代。まずはオーケストラ。ビゼー「アルルの女」で使われてその音色は脚光を浴びました。

その後アメリカへと渡り、ジャズの隆盛と共に大きく発展します。クラシック界でも再び認められて、今では世界中で親しまれる楽器となりました。この200年の間に発明された楽器としては、おそらく一番の発展を遂げ、人気を得た楽器ではないでしょうか。

「レガシー・オブ・サククス」。このプログラムでは、サクソフォンの登場(クラシック)、発展(ジャズ)、そして未来へと繋がる須川展也が委嘱した数々の名曲という3つの柱を核として、サクソフォンの歴史と遺産を紐解いていきます。サクソフォンの持つ楽しさ、シリアスさ、そして美しさを存分にお楽しみください。



須川 展也 (サクソフォン) Nobuya Sugawa, Saxophone

日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者。長きにわたり、チック・コリア、ファジル・サイ、坂本龍一、西村朗、本多俊之、吉松隆、長生淳など名だたる作曲家への委嘱を継続。それらの中には既に楽譜が出版されレパートリーとして国際的に広まっている楽曲が多く含まれており、クラシカル・サクソフォンの領域への貢献は計り知れない。作曲家からの献呈作品も枚挙にいとまがない。

N響、都響など国内オーケストラのみならず、BBCフィル、フィルハーモニア管など世界各国の著名オーケストラや、デュトワ、A.ギルバートなどの名指揮者たちと共演。ウィーンのエムジークフェラインをはじめ、世界各地の檜舞台でリサイタルを行っている。また、これまで30ヶ国以上に招かれ公演やマスタークラスを行っており、管楽器の魅力若くは若い世代に伝える活動を精力的に継続している。

東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。出光音楽賞、村松賞を受賞。98年JTのTVCM出演、02年NHK連続テレビ小説「さくら」ではテーマ曲を演奏。

これまでに約30枚のCDをリリース。最新CDは自身初の無伴奏作品となる「バッハ・シークェンス」(令和2年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞)。2014年に自叙伝「サクソフォーンは歌う!」を、また2021年に「絶対! うまくなる サクソフォーン100のコツ」を刊行。

89-10年まで東京佼成ウインドオーケストラ・コンサートマスター、07-20年までヤマハ吹奏楽団常任指揮者を務める。トルヴェール・クワルテットのメンバー、東京藝大招聘教授、京都市立芸大客員教授。

【使用楽器】ソプラノサクソフォン:YSS-875EXG アルトサクソフォン:YAS-875EXG (いずれもヤマハ株式会社)

公式WEB <http://www.sugawasax.com/>

公式Twitterはこちら →

Facebook、Instagramも
随時更新中!!



YouTubeチャンネル

「須川展也 Nobuya SUGAWA Official Movie」 →

須川展也のSAXTIPS(レッスン動画)や
須川家おうちライブ 公開中



小柳 美奈子 (ピアノ) Minako Koyanagi, Piano

東京藝術大学卒業。伴奏のイメージを変えてしまう、アンサンブル・ピアニスト。様々なプレイヤーの呼吸の機微を読み取り、それに寄り添うしなやかな感性を数多くのリサイタル、レコーディングで発揮している。吉松隆「サイバーバード協奏曲」の準ソリストとしてフィルハーモニア管弦楽団他と共演。

須川展也氏をはじめとした共演での録音は10数枚を超える。また須川氏に献呈された多くのデュオ作品(吉松隆氏、西村朗氏、長生淳氏等)のほぼ全ての初演を手がけている。中でも03年に発売された須川氏の3枚組アルバム「Exhibition of Saxophone」に於ける須川氏との絶妙なコンビネーションは、大絶賛を浴びた。パーカッションの山口多嘉子とのデュオ「パ・ドゥ・シャ」で、吉松隆氏の作品を取めたCDも発表している。

海外での演奏も多く、訪れた国はヨーロッパ各国、アメリカ、ロシア、およびアジア諸国など20か国におよぶ。いずれのステージでも多くの注目を集め、高い評価を得ている。

トルヴェール・クワルテットの共演者としてのキャリアも長く、多くの録音に参加。

トリオ「YaS-375」のメンバー。

ピアノを安川加寿子、梅谷進、秦はるひ、今井正代、長谷川玲子、本村久子の各氏に師事。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。
詳しくは、ホームページ www.munetsughall.com をご覧ください。

■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsughall.com
URL www.munetsughall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00 ~ 16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)